

へき地医療機関医療従事者確保支援事業について

1 東京都へき地医療支援機構実施事業

(1) 無料職業紹介事業所

東京都へき地医療支援機構（事務局：保健医療局医療政策部救急災害医療課）では、島しょ・山間地域の医療機関の医療従事者確保を支援するため、「東京都へき地医療支援機構無料職業紹介事業所」を設置し、へき地医療機関への就職を希望する医療従事者を対象に求人・求職の登録・相談・無料職業紹介を実施している。

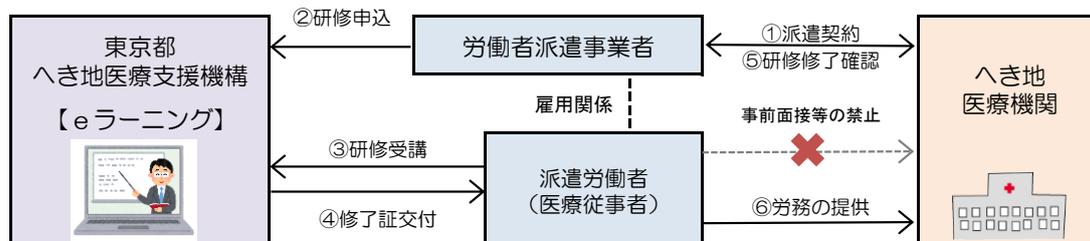
○事業実績

	令和4年度	令和5年度（4月～12月末）
求職登録者数・紹介件数	求職登録者数 9人 （内訳）看護師3人 医師（臨時派遣含む）5人 歯科衛生士1人 紹介件数 2件	求職登録者数 4人 （内訳）看護師2人、 医師（臨時派遣含む）1人、 臨床工学技士1人 紹介件数 1件
各種イベントブース出展	愛らんどフェア、 アイランダー 医療従事者ネットワーク会議	島じまん2023、看護フェスタ 移住・定住フェア、アイランダー ナースのお仕事応援フェア 医療従事者ネットワーク会議 等

(2) 東京都へき地医療機関派遣労働者向け事前研修事業

へき地町村が人材確保策の一つとして労働者派遣制度を活用できるよう、労働者派遣制度で定める必要な研修を都が実施することで、へき地町村における柔軟な人材確保の取組を支援する。研修にはeラーニングを使用し、へき地の広範な医療ニーズに対応できるよう、関係機関との連携体制のあり方や地域固有の自然環境等について、合わせて6時間以上の研修を行う。

○派遣労働者内定から就労開始までの流れ



○事業実績

	令和4年度	令和5年度（4月～12月末）
受講実績 （派遣先町村）	4人 （青ヶ島村1人、小笠原村3人）	6人 （青ヶ島村3人、小笠原村3人）

2 島しょ地域医療従事者確保事業（医療保健政策区市町村包括補助事業 選択事業）

東京都の島しょ地域に存する町村が、当該町村内に勤務する医療従事者の確保及び定着のために現地見学会を開催する場合に、その事業を支援することにより、当該地域の医療の充実を図る。

○補助対象経費

- ①参加者旅費（本土と島しょとの間の旅費）の助成に係る経費（3分の2を限度）
- ②事業を実施するために必要な募集広告経費
- ③オンライン見学会のための動画作成・写真撮影等に係る経費
（②・③合計で150千円を限度）

○事業実績

	令和4年度	令和5年度（4月～12月末）
事業実績	実績なし	1村で計画されたが、取下げ